

2021年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年5月14日

上場会社名 株式会社 A S J 上場取引所 東
 コード番号 2351 URL <https://www.asj.ad.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 丸山 治昭
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中島 茂喜 TEL 048-259-5111
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月10日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	2,506	1.0	50	101.2	53	82.3	43	79.7	43	79.7	50	78.9
2020年3月期	2,482	7.2	25	-	29	-	24	-	24	-	28	-

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	5.53	5.47	1.5	1.2	2.0
2020年3月期	3.08	3.08	0.9	0.7	1.0

(参考) 持分法による投資損益 2021年3月期 -百万円 2020年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	4,399	2,891	2,891	65.7	367.15
2020年3月期	4,175	2,836	2,836	67.9	361.23

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	438	△366	53	845
2020年3月期	239	△286	21	720

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	-	0.00	-	2.00	2.00	15	64.9	0.6
2021年3月期	-	0.00	-	2.00	2.00	15	36.2	0.6
2022年3月期(予想)	-	0.00	-	2.00	2.00		121.2	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,550	1.8	20	△60.0	13	△69.8	1.65

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - (社名) -, 除外 - 社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2021年3月期	7,947,100株	2020年3月期	7,947,100株
2021年3月期	70,918株	2020年3月期	94,918株
2021年3月期	7,861,436株	2020年3月期	7,852,182株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	776	10.4	7	-	32	244.5	28	634.1
2020年3月期	703	△2.7	△16	-	9	-	3	-

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期	3.66		3.62	
2020年3月期	0.50		0.50	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
2021年3月期	3,711	2,915	2,915	2,872	78.3	368.99		
2020年3月期	3,519	2,872	2,872		81.6	365.88		

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,906百万円 2020年3月期 2,872百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 2
(4) 今後の見通し	P. 2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 2
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 連結財政状態計算書	P. 3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 5
(3) 連結持分変動計算書	P. 6
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(会計方針の変更)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
(1株当たり情報)	P. 10
(重要な後発事象)	P. 10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響から、世界経済及び日本経済共に不安定な状況にあります。

そのような状況の中、当社グループの概況といたしましては、通期連結売上収益が2,506,557千円（前期比1.0%増）となりました。

利益面につきましても、グループ事業戦略の構築を推進してきたことで、グループ相互のシナジー効果により利益率が改善いたしました。その結果、営業利益50,440千円（前期比101.2%増）、親会社の所有者に帰属する当期利益43,474千円（前期比79.7%増）と増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当社グループの当連結会計年度末における資産は、現金及び現金同等物の増加及び新規研究・サーバセンター用地の取得等の固定資産の増加等により、前連結会計年度末と比べ223,096千円増加し、4,399,040千円となりました。

また、負債につきましては、前連結会計年度末と比べ167,826千円増加し、1,507,317千円となりました。

資本につきましては、親会社の所有者に帰属する当期利益を計上したこと等により、前連結会計年度末と比べ55,269千円増加し、2,891,722千円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、438,303千円の増加（前年同期は239,800千円の増加）となりました。主たる要因といたしましては、税引前利益を計上したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、366,727千円の支出（前年同期は286,258千円の支出）となりました。主たる要因といたしましては、有形固定資産及び無形資産の増加によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、53,322千円の増加（前年同期は21,956千円の増加）となりました。主たる要因といたしましては、短期の借入れによるものであります。

以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ125,274千円増加し、845,307千円となりました。

(4) 今後の見通し

2022年3月期におきましては、新規事業への参入や研究開発及び新規サービスへの推進を行うことで、中長期的な成長に向けた取り組みを積極的に行ってまいります。

その中で、世界景気の影響予測等を踏まえ、2022年3月期の通期連結業績予測を見積もった結果、売上収益2,550百万円（前期比1.8%増）、営業利益20百万円（前期比60.0%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益13百万円（前期比69.8%減）とさせていただきます。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な不確実要素により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務情報の国際比較可能性の向上による、国内外の投資家を含む様々なステークホルダーの皆様の利便性の向上を目的として、2018年3月期からIFRS（国際財務報告基準）を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
	千円	千円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	720,033	845,307
営業債権及びその他の債権	643,540	606,853
その他の金融資産	—	—
棚卸資産	65,273	67,661
その他の流動資産	40,526	41,694
流動資産合計	1,469,374	1,561,517
非流動資産		
有形固定資産	1,535,475	1,604,696
のれん	295,728	295,728
無形資産	699,935	756,642
その他の金融資産	171,038	177,460
繰延税金資産	2,204	1,367
その他の非流動資産	2,187	1,627
非流動資産合計	2,706,569	2,837,522
資産合計	4,175,944	4,399,040

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
	千円	千円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	93,008	181,008
営業債務及びその他の債務	413,384	472,036
その他の金融負債	29,049	26,678
前受金	218,788	236,361
未払法人所得税等	18,903	24,102
引当金	34,976	35,952
その他の流動負債	134,180	103,159
流動負債合計	942,290	1,079,298
非流動負債		
借入金	102,483	89,475
その他の金融負債	47,674	97,183
退職給付に係る負債	131,808	133,361
引当金	30,695	26,300
繰延税金負債	79,739	76,899
その他の非流動負債	4,800	4,800
非流動負債合計	397,200	428,019
負債合計	1,339,491	1,507,317
資本		
資本金	1,373,833	1,373,833
資本剰余金	1,236,586	1,245,856
自己株式	△42,491	△31,747
その他の資本の構成要素	73,474	80,960
利益剰余金	195,050	222,819
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,836,453	2,891,722
非支配持分	—	—
資本合計	2,836,453	2,891,722
負債及び資本合計	4,175,944	4,399,040

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

	前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)	当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)
	千円	千円
売上収益	2,482,778	2,506,557
売上原価	△1,693,181	△1,598,731
売上総利益	789,596	907,825
販売費及び一般管理費	△765,103	△854,097
その他の収益	3,716	12,661
その他の費用	△3,139	△15,949
営業利益	25,070	50,440
金融収益	5,590	4,748
金融費用	△1,571	△2,148
税引前利益	29,089	53,039
法人所得税費用	△4,894	△9,565
当期利益	24,195	43,474
当期利益の帰属		
親会社の所有者	24,195	43,474
非支配持分	—	—
当期利益	24,195	43,474
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	3.08	5.53
希薄化後1株当たり当期利益(円)	—	5.47

(連結包括利益計算書)

	前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)	当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)
	千円	千円
当期利益	24,195	43,474
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	4,839	7,195
純損益に振り替えられることのない項目合計	4,839	7,195
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△554	290
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△554	290
税引後その他の包括利益	4,285	7,485
当期包括利益	28,480	50,959
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	28,480	50,959
非支配持分	—	—
当期包括利益	28,480	50,959

(3) 連結持分変動計算書

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
千円	千円	千円	千円	千円	
2019年4月1日時点の残高	1,373,833	1,236,586	△42,491	69,459	△270
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	—	—	—
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,373,833	1,236,586	△42,491	69,459	△270
当期利益	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	4,839	△554
当期包括利益合計	—	—	—	4,839	△554
配当金	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—
2020年3月31日時点の残高	1,373,833	1,236,586	△42,491	74,299	△825
当期利益	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	7,195	290
当期包括利益合計	—	—	—	7,195	290
自己株式の処分	—	9,270	10,744	—	—
配当金	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	9,270	10,744	—	—
2021年3月31日時点の残高	1,373,833	1,245,856	△31,747	81,494	△534

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計	合計
	合計	合計	合計	合計
千円	千円	千円	千円	
2019年4月1日時点の残高	69,188	186,660	2,823,777	2,823,777
会計方針の変更による累積的影響額	—	△100	△100	△100
会計方針の変更を反映した当期首残高	69,188	186,559	2,823,676	2,823,676
当期利益	—	24,195	24,195	24,195
その他の包括利益	4,285	—	4,285	4,285
当期包括利益合計	4,285	24,195	28,480	28,480
配当金	—	△15,704	△15,704	△15,704
所有者との取引額合計	—	△15,704	△15,704	△15,704
2020年3月31日時点の残高	73,474	195,050	2,836,453	2,836,453
当期利益	—	43,474	43,474	43,474
その他の包括利益	7,485	—	7,485	7,485
当期包括利益合計	7,485	43,474	50,959	50,959
自己株式の処分	—	—	20,014	20,014
配当金	—	△15,704	△15,704	△15,704
所有者との取引額合計	—	△15,704	4,310	4,310
2021年3月31日時点の残高	80,960	222,819	2,891,722	2,891,722

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)	当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)
	千円	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	29,089	53,039
減価償却費及び償却費	260,475	299,179
金融収益	△5,590	△4,748
金融費用	1,574	2,148
固定資産除却損	242	0
固定資産圧縮損	—	5,204
棚卸資産の増減額 (△は増加)	48,917	4,713
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△83,097	51,708
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	21,943	34,139
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△12,153	△1,658
引当金の増減額 (△は減少)	△8,641	1,123
その他	△383	△2,811
小計	252,378	442,039
利息及び配当金の受取額	5,592	4,748
利息の支払額	△1,344	△2,169
法人所得税の支払額	△16,826	△6,313
営業活動によるキャッシュ・フロー	239,800	438,303
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	50,048	—
有形固定資産の取得による支出	△69,114	△66,757
無形資産の取得による支出	△269,026	△282,477
敷金及び保証金の回収による収入	1,882	50
敷金及び保証金の差入による支出	△50	△17,541
投資活動によるキャッシュ・フロー	△286,258	△366,727
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	80,000	88,000
長期借入金の返済による支出	△13,425	△13,008
リース負債の返済による支出	△28,950	△30,491
新株予約権の発行による収入	—	9,009
新株予約権の発行による支出	—	△4,306
新株予約権の行使による自己株式の処分による収入	—	19,776
配当金の支払額	△15,668	△15,657
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,956	53,322
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△24,502	124,899
現金及び現金同等物の期首残高	745,040	720,033
現金及び現金同等物に係る換算差額	△504	374
現金及び現金同等物の期末残高	720,033	845,307

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループは、当連結会計年度より以下の基準を採用しております。

IFRS		新設・改訂の概要
IAS第1号 IAS第8号	財務諸表の表示 会計方針、会計上の見積りの変更及び誤謬	「重要性がある」の定義を修正
IFRS第7号 IFRS第9号	金融商品：開示 金融商品	IBOR改革に対応してヘッジ会計に関する要求事項の一部を修正

上記基準書の適用による連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループは、ネットサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスごとの外部顧客に対する売上収益は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
	千円	千円
サービス	1,095,887	1,059,716
受託開発	625,410	648,160
商品販売	761,480	798,679
合計	2,482,778	2,506,557

(3) 地域別に関する情報

① 外部顧客への売上収益

本邦の外部顧客への売上収益が連結損益計算書の売上収益の大部分を占めるため、記載を省略しております。

② 非流動資産

本邦に所在している非流動資産の金額が連結財政状態計算書の非流動資産の金額の大部分を占めるため、記載を省略しております。

(4) 主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、連結損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)	当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益 (千円)	24,195	43,474
親会社の普通株式に帰属しない当期利益 (千円)	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益 (千円)	24,195	43,474
当期利益調整金額 (千円)	—	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益 (千円)	—	43,474
発行済普通株式の加重平均株式数(株)	7,852,182	7,861,436
普通株式増加数		
新株予約権(株)	—	90,716
希薄化後の加重平均普通株式数(株)	—	7,952,151
基本的1株当たり当期利益(円)	3.08	5.53
希薄化後1株当たり当期利益(円)	—	5.47

(注) 前連結会計年度の希薄化後1株当たり当期利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。